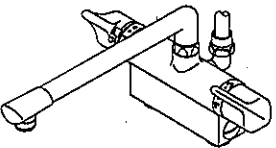
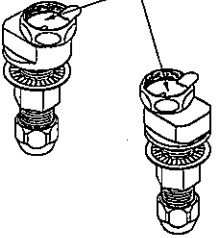
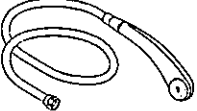
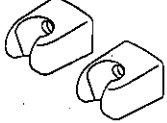
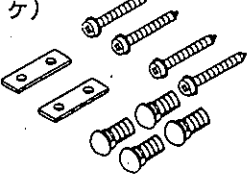
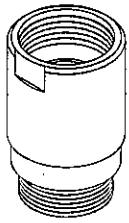
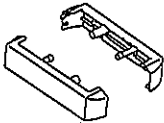
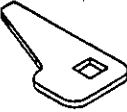


同梱部品

<p>①本体</p> 	<p>②取付脚 (2ヶ)</p> <p>本体接続用 パッキン付</p> 	<p>③ホース付シャワー</p> 
<p>④シャワーハンガ (2ヶ)</p> 	<p>⑤シャワーハンガ用 取付ねじ (4本) パッキン (2ヶ) キャップ (4ヶ)</p> 	
<p>⑥調圧弁 (クリックシャワー付 の場合)</p>  <p>※シャワーホースに 取付けてあります。</p>	<p>⑦化粧カバー</p> 	<p>⑧開閉工具</p> 

使用条件

1. 使用水圧

給水・給湯圧力 { 最低必要水圧… 0.05MPa (クリックシャワーの場合 0.07 MPa)
最高圧力… 0.75 MPa

※給水圧力が 0.75 MPa を超える場合は、市販の減圧弁で 0.2~0.3MPa 程度に減圧してください。

ただし、給湯圧力は給水圧力より高くないよう設定してください。

2. 給湯温度は使用する温度より **10℃以上高く** してください。

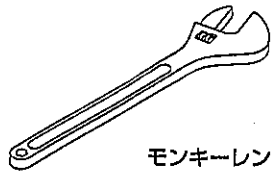
3. 給湯に **蒸気を使用しない** ください。

4. 湯・水を **逆配管しない** ください。

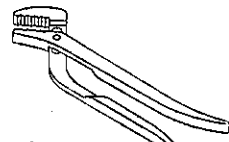
なお、給湯機からの給湯管は抵抗を少なくするため最短距離で配管してください。
配管後は必ず保温材を巻いてください。

使用工具

施工・点検用



モンキーレンチ
300mm

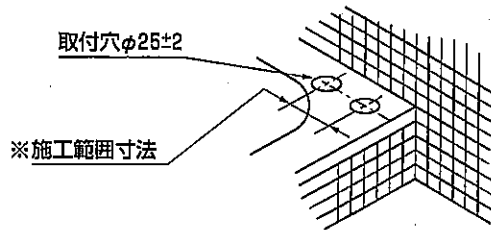


プライヤー
(必要に応じて)

器具の取付方法

1 取付穴を確認する

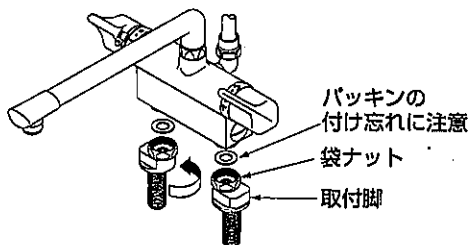
器具を取付ける前に必ず取付穴の寸法を測定してください。
※施工範囲寸法が85または100～102または120まで可変できます。



2 水栓本体に取付脚を仮取付けする

①仮取付けする

水栓本体に脚（2カ所）を仮取付けしてください。



取付脚は必ず本体に仮付けして施工してください。
※取付脚だけを施工すると本体取付け調整が発生して本体が緩み、水漏れのおそれがあります。

(右上へ続く)

②カウンターへ取付ける

カウンター穴ピッチに合わせ、(イ)～(ハ)のいずれかの要領で取付脚を回転させ、取付穴に挿入してください。

穴ピッチ	取付要領	
(イ) 約85mm		取付脚を両方とも内側に向けてください。
(ロ) 約100mm	① 	取付脚のどちらか一方を外側に向けてください。
	② 	取付脚を両方とも後ろに向けてください。 重要 左図のように必ず 取付脚が本体より後方 にあることを確認してください。
(ハ) 約120mm		取付脚を両方とも外側に向けてください。

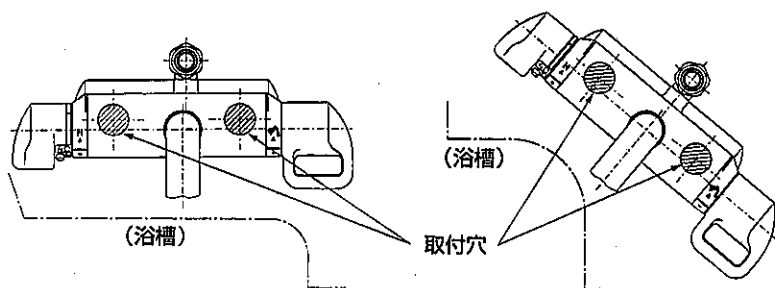
3 水栓本体を取付ける

①水栓本体を位置調整する

水栓本体をカウンター穴に水平になるように調整した後、脚部をカウンターに確実に固定してください。

浴槽に水平な場合

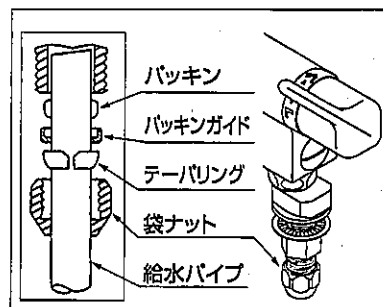
浴槽に斜めの場合



給水・給湯取付穴に水栓が水平になるように取付けてください。

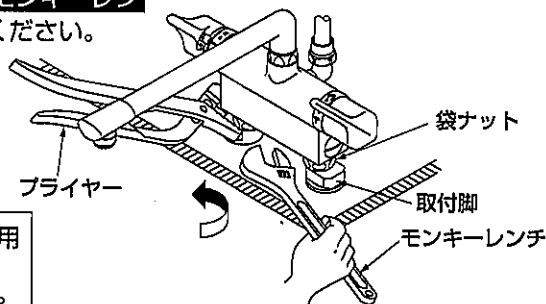
②取付脚部に差込み給水パイプを接続する

差込み給水・給湯パイプに袋ナットを入れ、テーパリング、パッキンガイド、パッキンの順番・向きを間違えないように接続してください。袋ナットは手で強くねじ込んだ後、さらに一回転以上ねじ込んでください。



③水栓本体を取付ける

取付脚を **プライヤー** 等で押え、**モンキーレンチ** で袋ナットを確実に締付けてください。



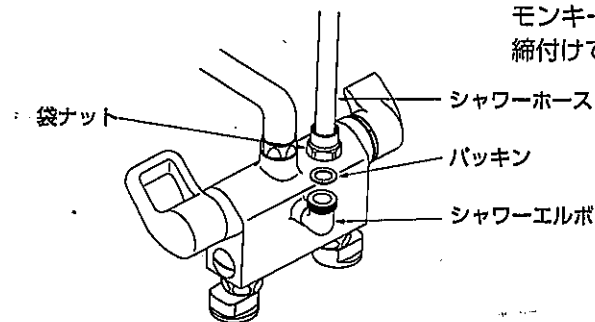
付属のパッキンを必ず使用してください。
水漏れのおそれがあります。

4 シャワーを取付ける

※シャワーの種類によっては取付方法が異なります。

(1) スプレーシャワー、3モードシャワーの場合

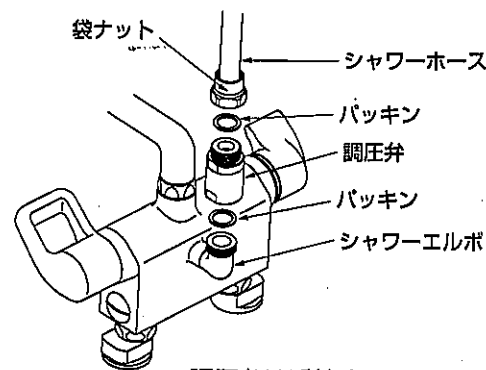
モンキーレンチで袋ナットを確実に締付けてください。



(2) クリックシャワーの場合

①調圧弁をシャワーエルボに取り付ける。

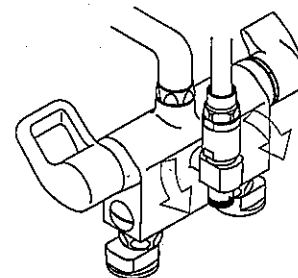
②シャワーホースを調圧弁に接続する。



※調圧弁は手締めで確実に取り付けてください。

注意

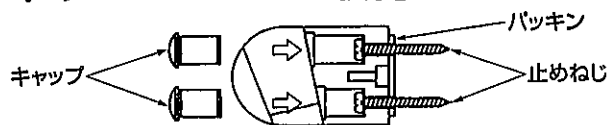
必ず調圧弁を取り付けてください。
調圧弁と組み合わせて使用しなかった場合、シャワーホース内の水圧が高くなり、完全に水が止まらないため、水漏れするおそれがあります。



シャワーエルボはねじ込みタイプの為、締付けた時点より左図に示す範囲で動かせる位置までもどしてからシャワーホースを取付けてください。

※同梱の取扱説明書は、必ずお客様にお渡しください。再生紙を使用しています。

5 シャワーハンガを取付ける

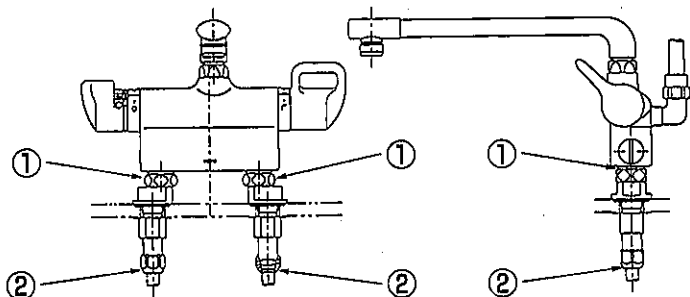


付属のパッキンを必ず使用してください。水漏れのおそれがあります。

キャップ (シャワーヘッド回転防止ゴム) は、ねじ穴に確実に押込んでください。

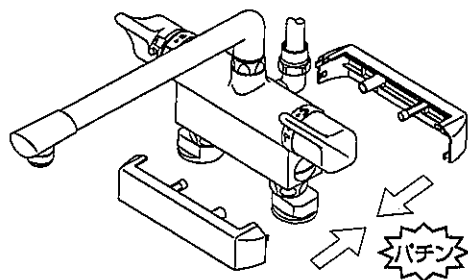
6 水漏れを確認する

(1) 水道メーターの元栓を開けて水漏れがないか十分に確認してください。



水漏れ箇所	次のことを確認してください。
①	・パッキンが入っているか確認してください。 ・増し締めしてください。
②	・上記「器具の取付方法」を参照のうえ、もう一度取付けを行ってください。

(2) 水漏れがないことを確認したあとに化粧カバーを取付けてください。

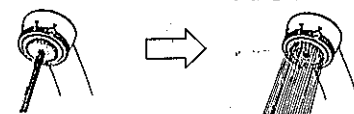


7

切替ハンドルを調節する(3モードシャワーの場合)

- ・水栓の切替ハンドルを全開にしたときに、ジェット吐水の水勢が強すぎる場合は、切替ハンドルでいったん止水し、徐々にシャワー吐水側へ開けながら水勢の調節を行ってください。
- ・製品保護の為、本製品には高水圧を逃がす弁を採用しております。そのため、給水圧が高い地域でジェットやスプレー吐水を使用されると、スプレー又はやさらかスプレー吐水側からも吐水し、ブーンという警告音がする場合がありますが、故障ではありません。

スプレー吐水 → やさらかスプレー吐水
ジェット吐水 → スプレー吐水又はやさらかスプレー吐水



完成!

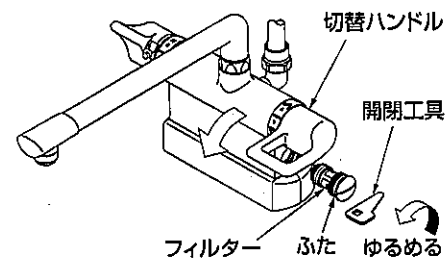
取付後の調整

1. フィルターの掃除

器具取付通水後は、必ずフィルターを掃除してください。また、お客様にもときどき掃除していただくよう、ご説明ください。

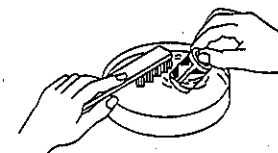
1

水道メーターの元栓を閉め、切替ハンドルを開けて圧力を逃がしてください。開閉工具を溝に差し込み、強く押さえつけながら矢印の方向に回してふたをゆるめ、逆止弁と一体となったフィルターを外してください。



2

網目に詰まったごみを歯ブラシなどで、洗いながら取除いてください。



掃除後は、「器具の取付方法」の「7 切替ハンドルの調節」を参照のうえ、調節してください。(3モードシャワー付の場合)

2. 温度調節

工場で温度調節をしていますが、取付現場の圧力状況などによって目盛どおりの吐水温度にならない場合があります。その場合は次の要領で調節してください。

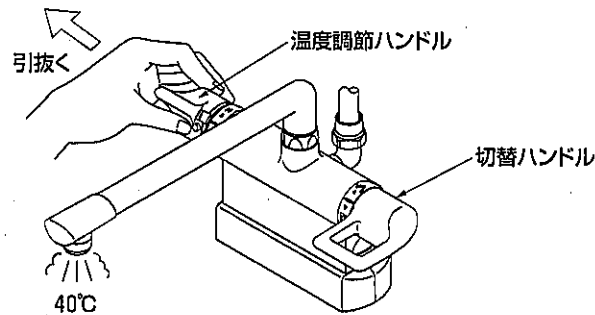
調節する前に次のことを確かめてください。

- フィルターのごみづまりはないか。
- 常用給湯温度（50℃以上）の湯がきているか。

1

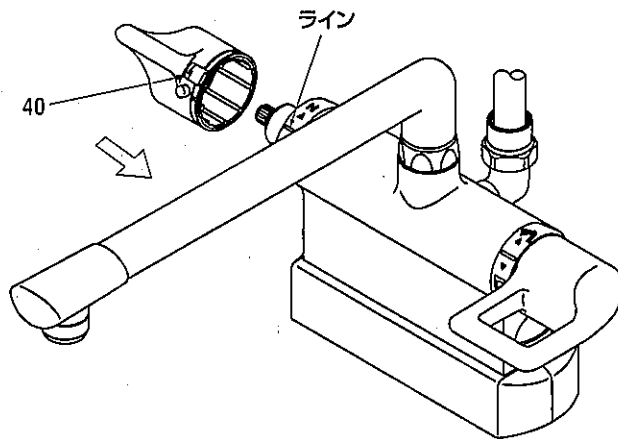
目盛に関係なく40℃の湯がでる位置まで温度調節ハンドルを回し、この位置で引抜いてください。

※ハンドルは「はめ込み式」のため強く引くと抜けます。抜けない場合は、傷が付かないようにレバーを軽くたたいてください。



2

目盛の“40”の文字とラインを合わせて温度調節ハンドルを“カチッ”と音がするまで押込んでください。



温度調節後は、「器具の取付方法」の「切替ハンドルの調節」を参照のうえ、切替ハンドルを調節してください。（3モードシャワーの場合）

お 手 入 れ

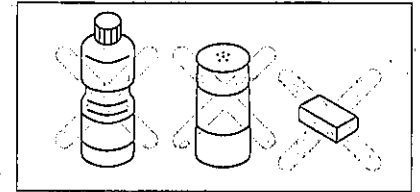
器具がいつまでも美しさを保つように、次の点に注意してお手入れをしてください。また、お客様にもお手入れ方法をご説明ください。

1. 水栓の表面や樹脂部を傷つける以下のものは絶対に使用しないでください。
 - 酸性洗剤、アルカリ性洗剤、塩素系漂白剤
 - シンナー、ベンジンなどの溶剤
 - クレンザー、磨き粉など粗い粒子を含んだ洗剤
 - ナイロンたわし、ブラシなど

もし、タイルを酸性洗剤で洗った場合はすぐタイル及び器具を十分水洗いしてください。

2. 軽い汚れの場合は水またはぬるま湯に浸した布をよく絞って汚れを拭き取ってください。

ひどい汚れの場合は、適量にうすめた浴室用中性洗剤を含ませた布で汚れを拭き取った後、水洗いし、からぶきしてください。



補修部品のご購入はTOTOパーツセンターへ



0120-8282-55

(パーツパーツ ゴーゴー)

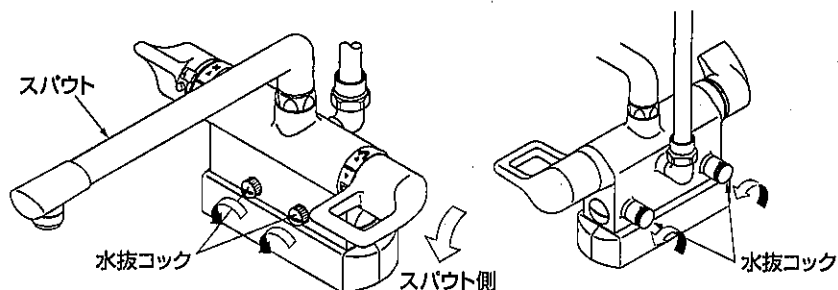
受付時間 平日 9:00~18:00
土・日・祝日 10:00~18:00
(夏期休暇・年末年始を除く)

寒冷地用の水抜き方法

寒冷地用の場合は器具内の水を抜くため水抜きコックがついています。凍結のおそれのある時期に施工された場合は、施工完了後、水抜きコックの操作と合わせて次の要領で水抜きをしてください。

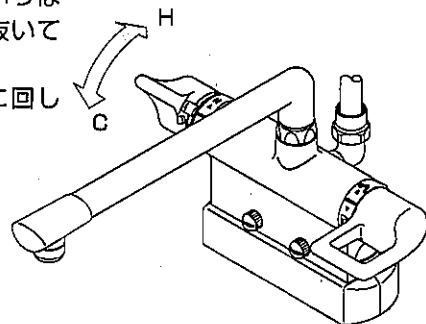
1

水道メーターの元栓を閉め、切替ハンドルをスパウト側に回して圧力を逃がした後、水抜きコック（4カ所）をすべて開けて水を抜いてください。



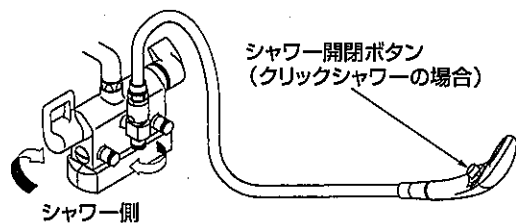
2

温度調節ハンドルを“H”側いっぱいに戻し、スパウトから水を抜いてください。
その後、“C”側もいっぱいに戻して水を抜いてください。



3

切替ハンドルをシャワー側に回し、ホースの水を抜いてください。
シャワーヘッドを振って水を抜き、床へ置いてください。
水抜き完了後は必ず水抜きコックを開けておいてください。



※クリックシャワーの場合は必ずシャワー開閉ボタンを“開”の状態にして水抜きを行ってください。

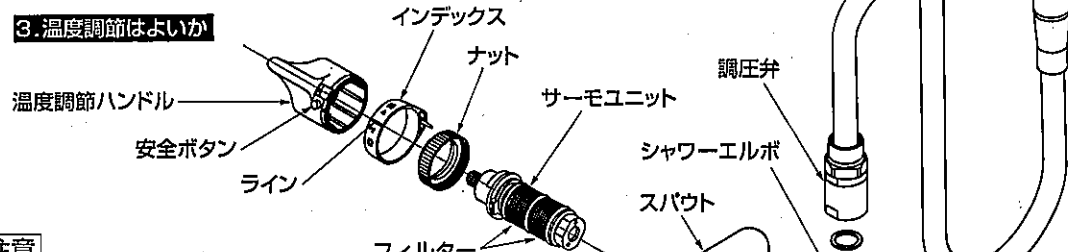


分解と点検

取付後、万一故障した際は、次の要領で分解及び点検を行ってください。

※品番によっては、図と現品の形状が一部異なることがあります。

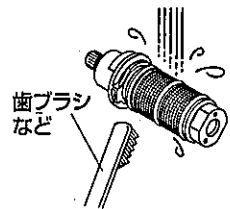
3. 温度調節はよいか



注意

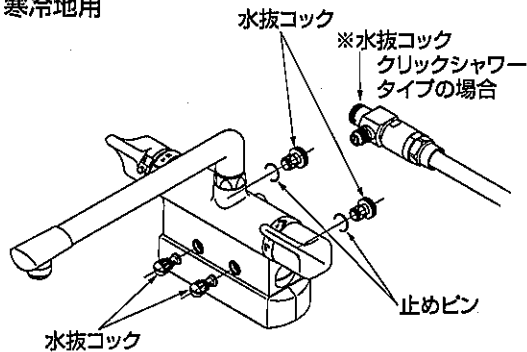
※サーモユニットは特殊組立をしておりますので、絶対に分解しないでください。

※サーモユニットの清掃方法



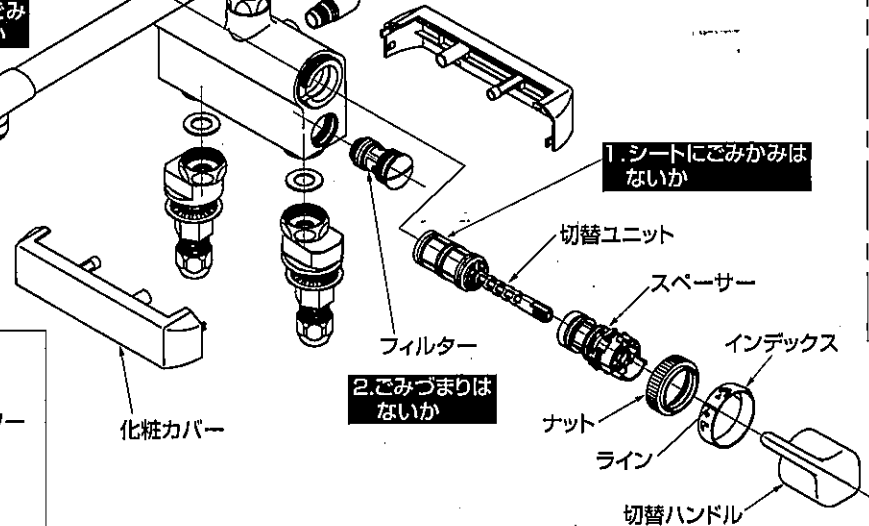
4. サーモスタットのフィルターにごみづまりがないか

寒冷地用



1. シートにごみかみはないか

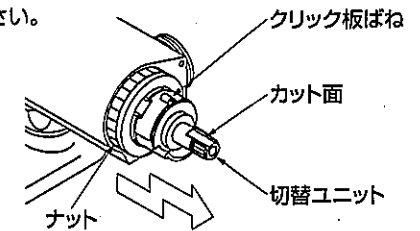
2. ごみづまりはないか



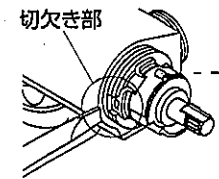
現象	点検項目
流量が少ない	2・4
水が止まらない	1
高温しか出ない	2・3・4
低温しか出ない	2・3・4
目盛どおりの湯が出ない	2・3・4

ナット・スペーサーの取外し要領

※ナットを外すときは、クリック板ばねに当たらないように若干浮かせて外してください。



※スペーサーを外すときは切欠き部にドライバーを差込んで外してください。



切替ハンドルの取付要領

※切替ハンドルを取付けるときは、ラインにハンドルのレバーを合わせて“カチッ”と音がするまで押込んでください。

